

所沢市の子どもの貧困に関する質問について（回答）

（１）「子供の貧困対策に関する大綱について」の「第３ 子供の貧困に関する指標」

- ①児童養護施設等へ入所させた児童の進学率（中学卒業後・高等学校等卒業後）
- ②児童養護施設等へ入所させた児童の就職率（中学卒業後・高等学校等卒業後）
- ③ひとり親家庭の子どもの進学率（中学校卒業後）
- ④ひとり親家庭の子どもの進学率（高等学校等卒業後）
- ⑤ひとり親家庭の子どもの就職率（中学校卒業後）
- ⑥ひとり親家庭の子どもの就職率（高等学校等卒業後）

①から⑥については、把握しておりません。

⑦スクールソーシャルワーカーの配置人数

教育センター教育相談室に２名配置

⑧スクールカウンセラーの配置率（小学校）

０％

（中学校区を単位として配置されているスクールカウンセラーが、小学校の相談等にあたることもできる。）

⑨スクールカウンセラーの配置率（中学校）

１００％（週１日配置４校、隔週１日配置１１校）

⑩就学援助制度に関する周知状況

- ・「就学援助のご案内」を３月に保護者全員に配布。新１年生（小学校）には、入学説明会で保護者全員に配布。
- ・前年度認定世帯には、３月はじめに申請書を配布。
- ・小中学校の学校だより等で、年間を通して制度を周知。
- ・毎年、「広報ところざわ（３月号）」で制度について掲載。
- ・家庭の事情により援助が必要と思われる保護者に対しては、学校で個別に制度を案内するよう学校へ依頼。
- ・年度途中の市外からの転入者についても、援助が必要と思われる保護者に対しては、学校で個別に制度を案内するよう学校へ依頼。

(2) 経済的支援について

① 要保護児童・生徒及び準要保護児童・生徒の就学援助率

		準要保護		要保護	
		人数	(割合)	人数	(割合)
25年度	小学校	2,455	(14.38%)	294	(1.72%)
	中学校	1,363	(16.77%)	150	(1.85%)
26年度	小学校	2,508	(14.81%)	288	(1.70%)
	中学校	1,327	(16.45%)	147	(1.82%)
27年度	小学校	2,451	(14.48%)	274	(1.62%)
	中学校	1,319	(16.52%)	160	(2.00%)

(3) 子育て・生活・相談支援について

① 子どもの学習支援（無料塾等）の実施状況（対象者・利用状況）

- ・長期休業中に、希望者に対してそれまでの学習内容の復習を行っている。
実施校数(平成27年度)：夏季休業中 小学校27校、中学校14校
冬季休業中 小学校3校、中学校2校
- ・小学校では、休み時間等に授業内容の理解が不十分な児童へ、個別の指導を実施。
- ・中学校では、定期試験前に試験範囲の補習を実施。

② 小・中学校に通学する児童・生徒の朝ごはん摂取率

小学校 97.1% 中学校 94.6%

(平成27年度 ノーメディアチャレンジ・早寝・早起き・朝ごはんに関する調査より)

(4) 健康について

① 歯科検診でむし歯有の判定を受けた児童の割合（小学校1年）

2.0%（平成27年度健康診断結果）

対象人数 2,765人

う歯 56人（未処置者 34人、処置完了者 22人）

※永久歯が対象

②歯科検診で無処置のむし歯がある児童の割合（小学校1年）

1.2%（平成27年度健康診断結果）

対象人数 2,765人 未処置者 34人

※永久歯が対象

(5) 小学校・中学校・高等学校等・大学等について

①中学校卒業後の高等学校等進学率

99.3%（2,717人中2,697人）（平成27年度）

②高等学校等（市内）卒業後の大学等進学率

③高等学校等（市内）の中退率

④児童養護施設等へ入所させた児童の高等学校等中退率

⑤ひとり親家庭における高等学校等（市内）の中退率

②から⑤については、把握しておりません。

⑥中学校卒業後の就職率及び高等学校等（市内）卒業後の就職率

中学校卒業後の就職率 0.6%（2,717人中16人）（平成27年度）

※高等学校等（市内）卒業後の就職率は把握しておりません。

⑦中学校卒業後の進路未決定率及び高等学校等卒業後の進路未決定率

中学校卒業後の進路未決定率 0.1%（2,717人中4人）（平成27年度）

※高等学校等卒業後の進路未決定率は把握しておりません。

⑧小学校・中学校・高等学校等（市内）の不登校者数（不登校率）

		人数	(割合)
25年度	小学校	65	(0.38%)
	中学校	296	(3.64%)
26年度	小学校	83	(0.49%)
	中学校	252	(3.12%)
27年度	小学校	78	(0.46%)
	中学校	237	(2.97%)

※高等学校等（市内）の不登校者数は把握しておりません。

⑨小学校・中学校の全国学力調査の平均正答率

・小学校

【国語A】県の平均正答率は上回っているが、全国の平均正答率をやや下回っている。

【国語B】県と全国の平均正答率を共に下回っている。

【算数A】県の平均正答率をやや上回っているが、全国の平均正答率を下回っている。

【算数B】県の平均正答率とほぼ同じであるが、全国の平均正答率を下回っている。

・中学校

【国語A】県と全国の平均正答率を共に上回っている。

【国語B】県と全国の平均正答率を共に上回っている。

【算数A】県の平均正答率を上回っているが、全国の平均正答率をやや下回っている。

【算数B】県と全国の平均正答率を共に上回っている。